



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

**2022年3月期
第2四半期決算資料**

STOCK CODE : 9436

22年3月期 上期 サマリ



業績



増収増益

営業収益,利益ともに**過去最高**を更新

営業収益 : 359億円 (YoY +2.6%)

営業利益 : 94億円 (YoY +20.9%)



各事業



通期予想に対し**順調**に進捗

モバイル

純増数 : 2,600契約 (通期予想 : 8,000契約)

FTTH

純増回線数 : 2,900回線 (通期予想 : 3,000回線)

ライフデザイン

auでんき純増件数 : 11,900契約 (通期予想 : 20,000契約)

連結損益概況

[百万円]	旧基準	新基準	増減	増減率
	21.3期 上期	22.3期 上期		
営業収益	35,030	35,951	+921	+2.6%
営業利益	7,794	9,421	+1,627	+20.9%
経常利益	7,863	9,469	+1,605	+20.4%
当期純利益*	5,455	6,493	+1,037	+19.0%
EBITDA	11,288	12,916	+1,628	+14.4%

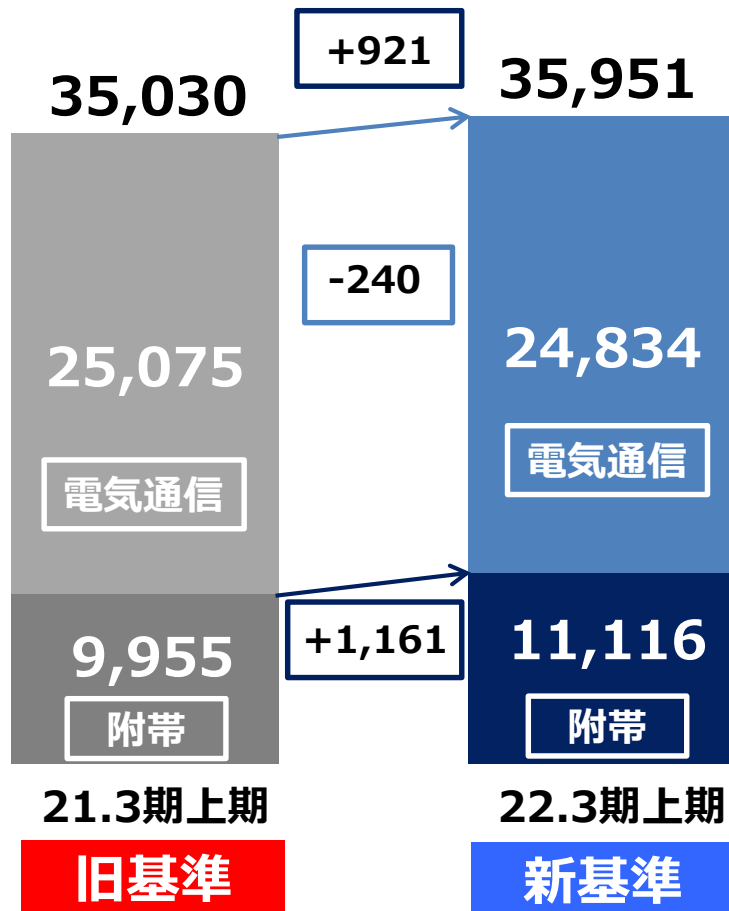
*親会社株主に帰属する当期純利益

新基準：「収益認識に関する会計基準」（企業会計基準第29号 2020年3月31日）等を第1四半期連結会計期間の期首から適用

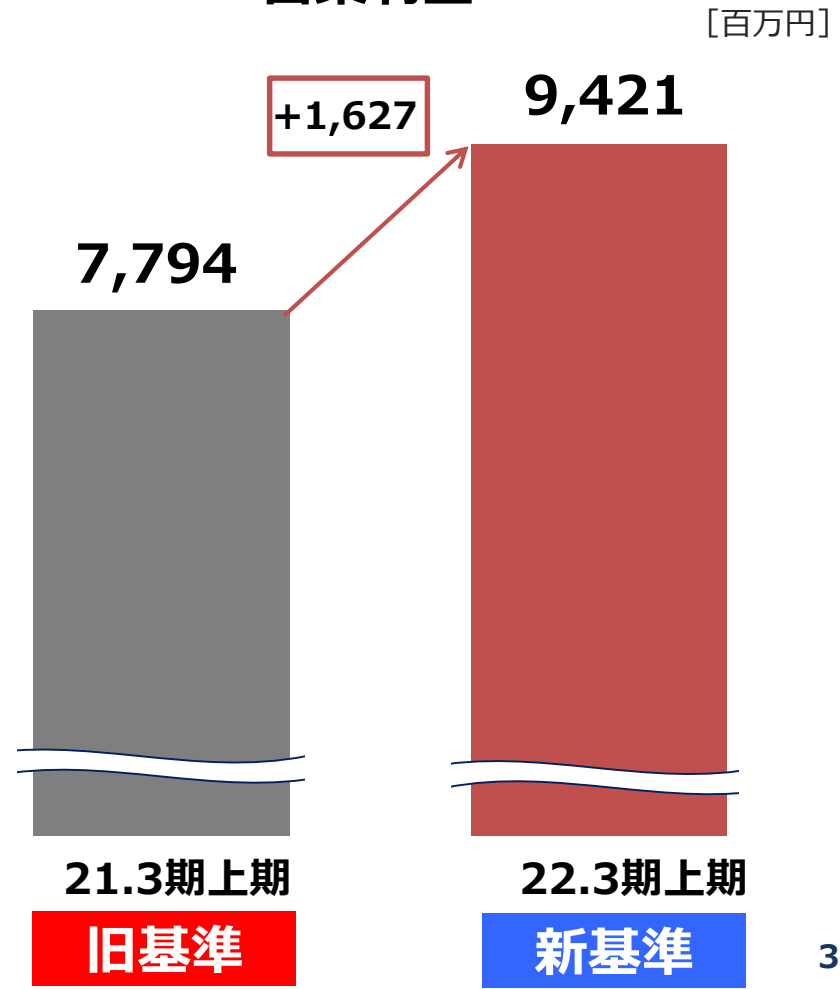
営業収益・営業利益の状況

営業収益、営業利益ともに過去最高を更新

■ 営業収益



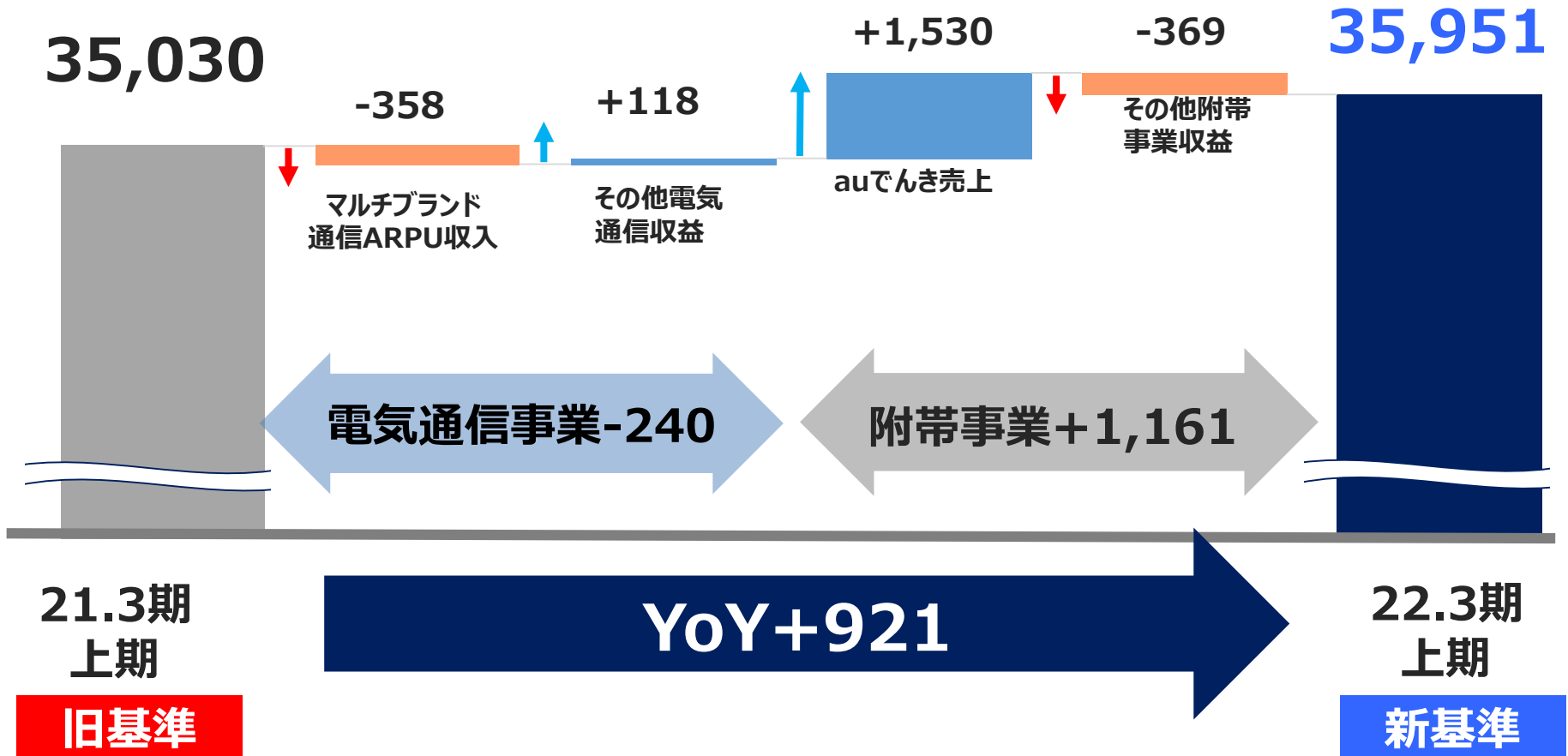
■ 営業利益



営業収益 増減要因

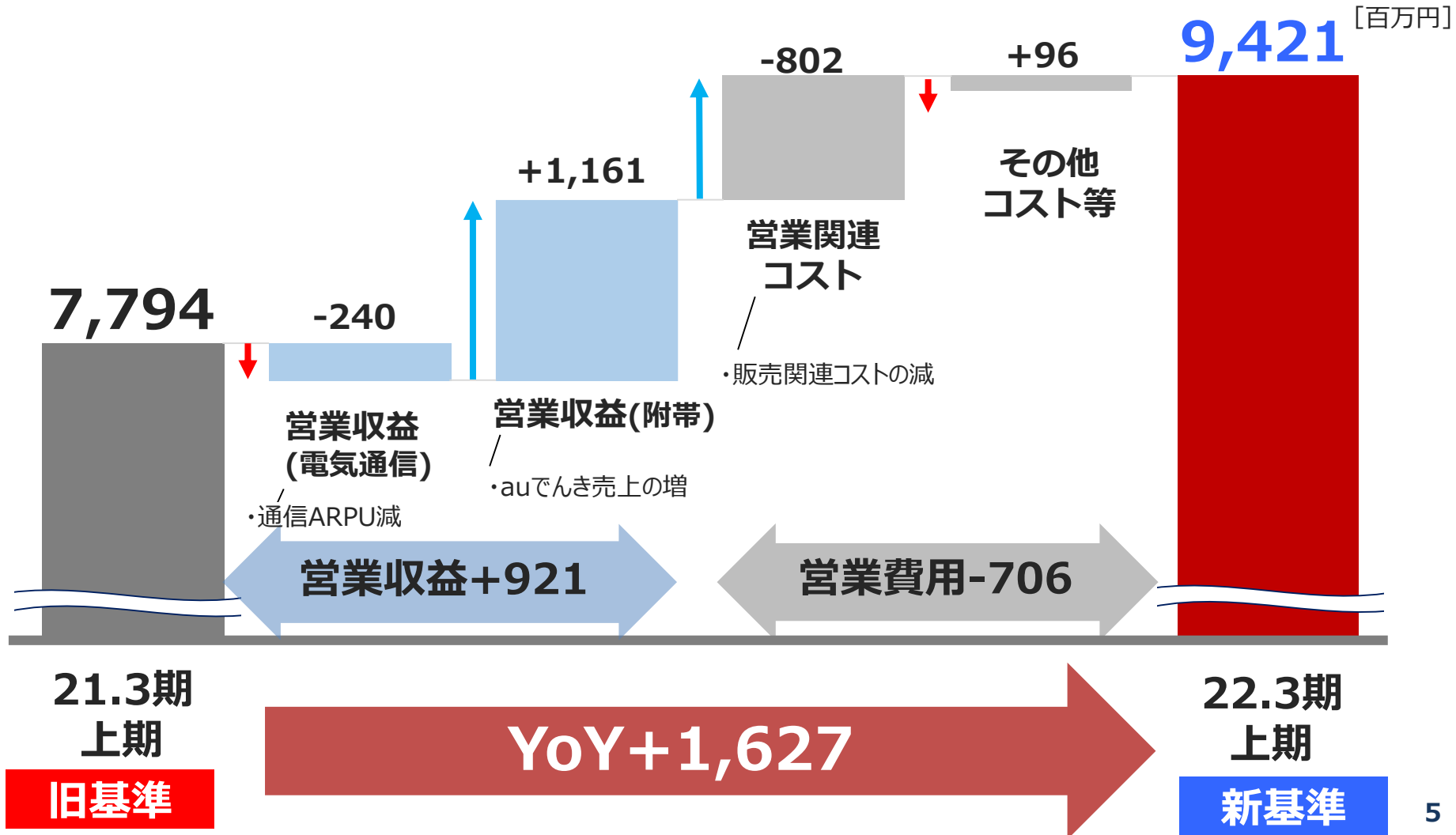
マルチブランド通信ARPU収入は減少したものの、auでんきの伸びが牽引し営業収益は前期比増収となった

[百万円]



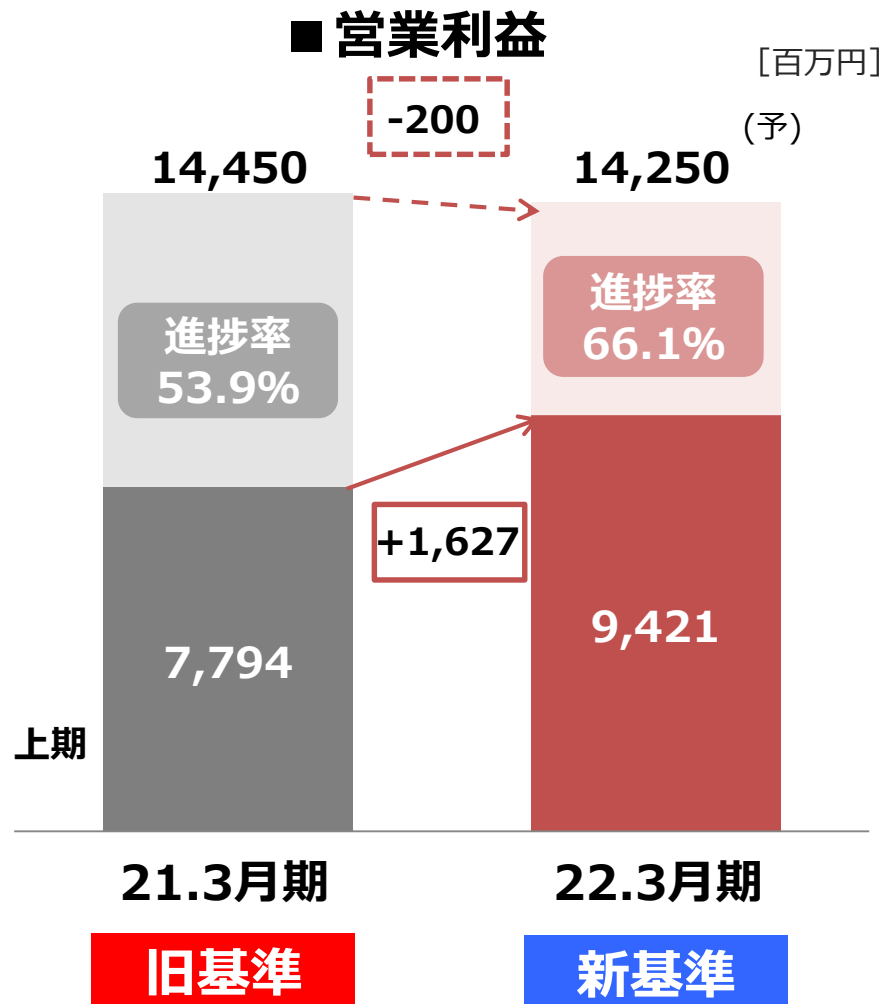
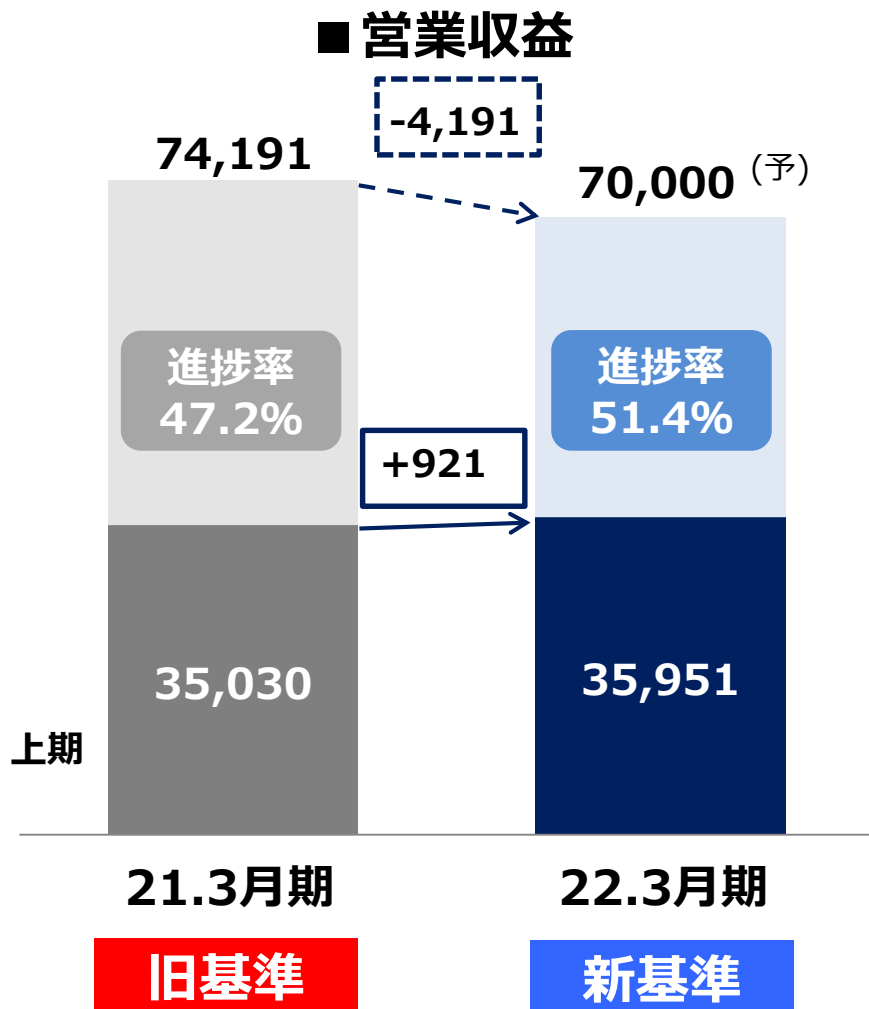
営業利益 増減要因

モバイル、FTTHの販売関連コスト等の減により増益を確保



業績予想対比

通期業績予想に対し順調に進捗



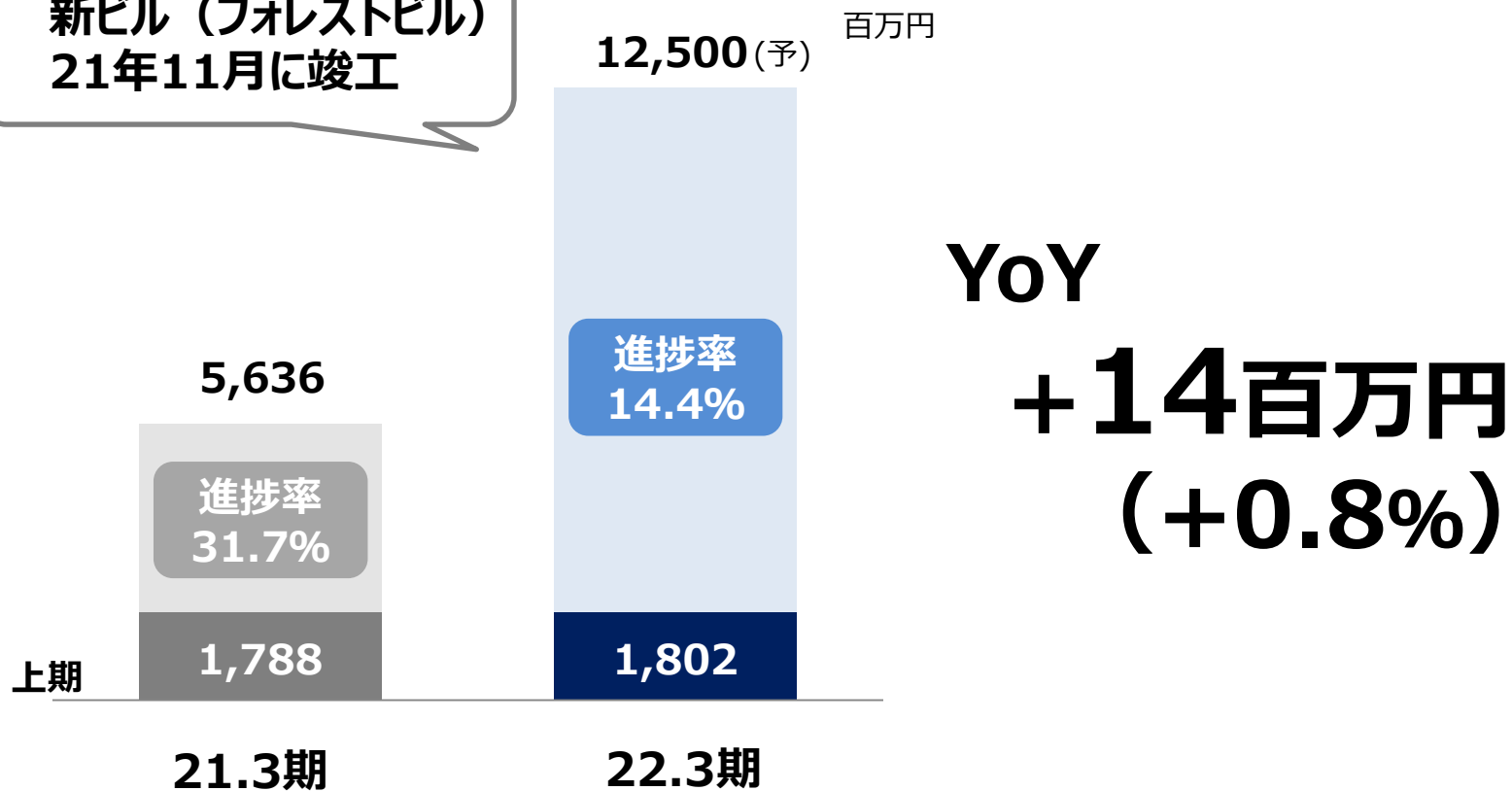
その他業績概況

[百万円]	21.3期 上期	22.3期 上期	増減	増減率
フリーキャッシュフロー	3,496	2,837	-659	-18.9%
関係会社への 貸付増減額を除く	4,496	7,842	+3,345	-
設備投資(竣工)	1,788	1,802	+14	+0.8%

設備投資(竣工)

計画に沿った順調な進捗

新ビル（フォレストビル）
21年11月に竣工



沖縄セルラーフォレストビル(11月竣工予定)



都市型データセンターを併設したスマートビル

災害に強い高品質・大容量ネットワーク

免震構造、2系統受電、非常用発電機による
災害に対する万全な備え

オフィス及びシェアオフィスで5Gの利用が可能

モバイル

au povo

UQ mobile

モバイル稼働概況・ARPU

純増数は概ね計画通りの純増を確保
マルチブランド通信ARPUは前期比減少

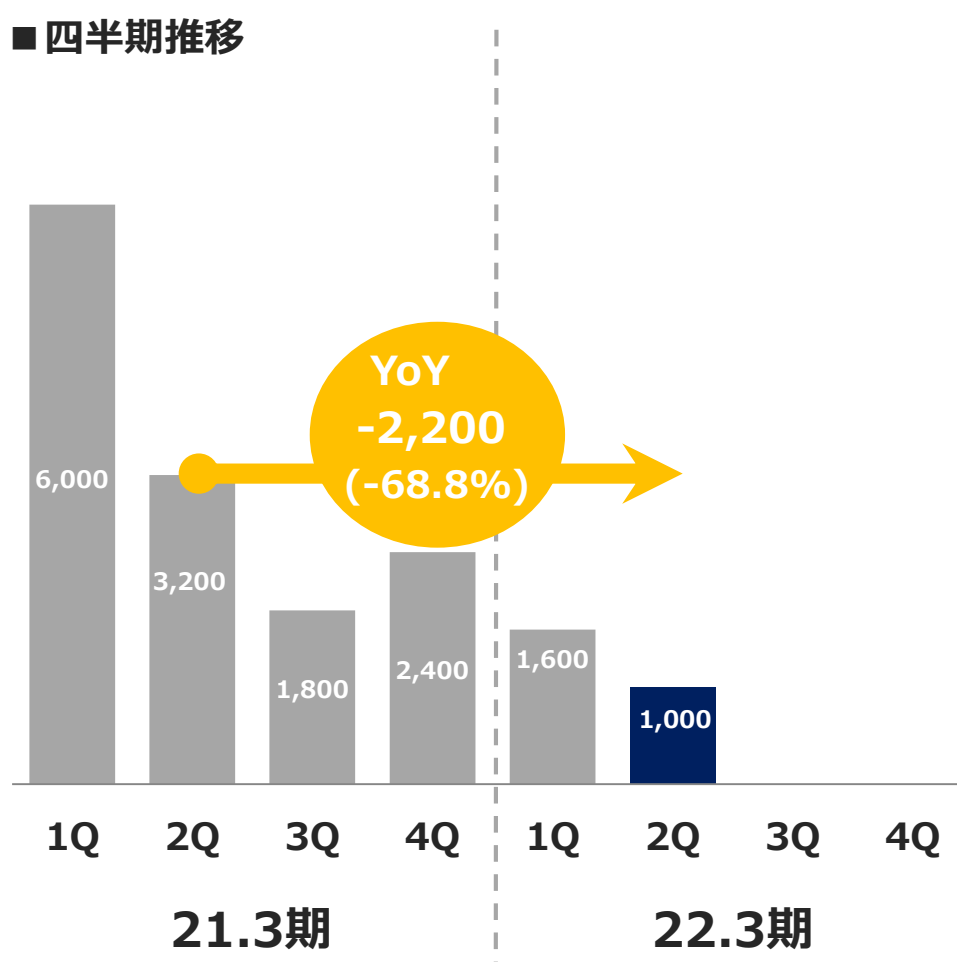
	21.3期 上期	22.3期 上期	増減	増減率
純増数	9,100	2,600	-6,500	-71.4%
総契約数	736,000	742,800	+6,800	+0.9%
端末販売台数	90,200	82,400	-7,800	-8.6%
マルチブランド 総合ARPU(円) ※1	4,986	4,941	-45	-0.9%
マルチブランド 通信ARPU※1	4,363	4,260	-103	-2.4%
マルチブランド 付加価値ARPU※1,※2	623	681	+58	+9.3%

※1 専用モジュールを除く
※2 補償等を含む

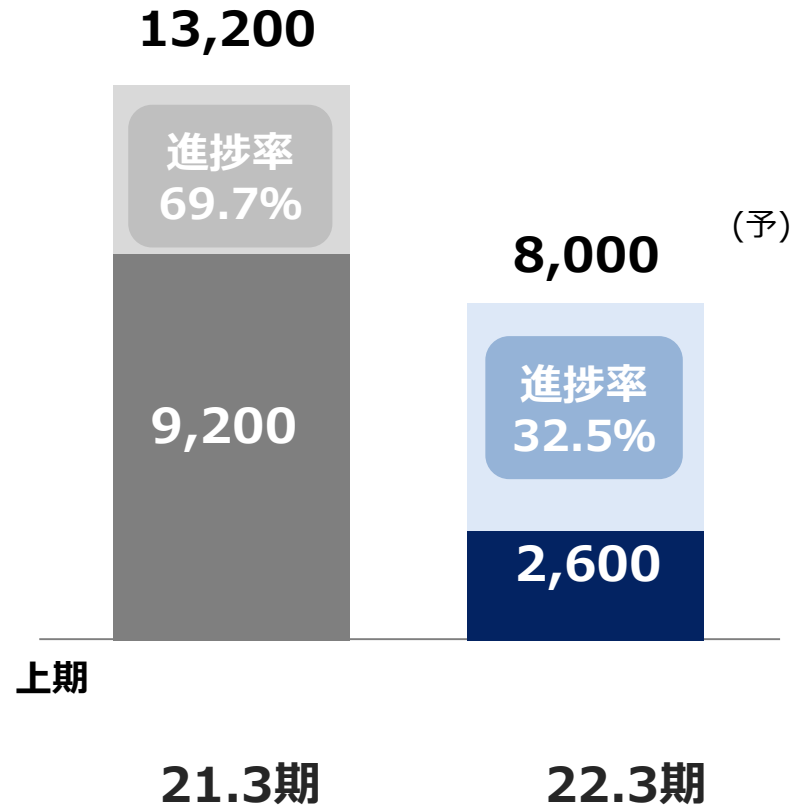
モバイル純増数

厳しい競争環境の中、計画に沿った純増を確保

■ 四半期推移



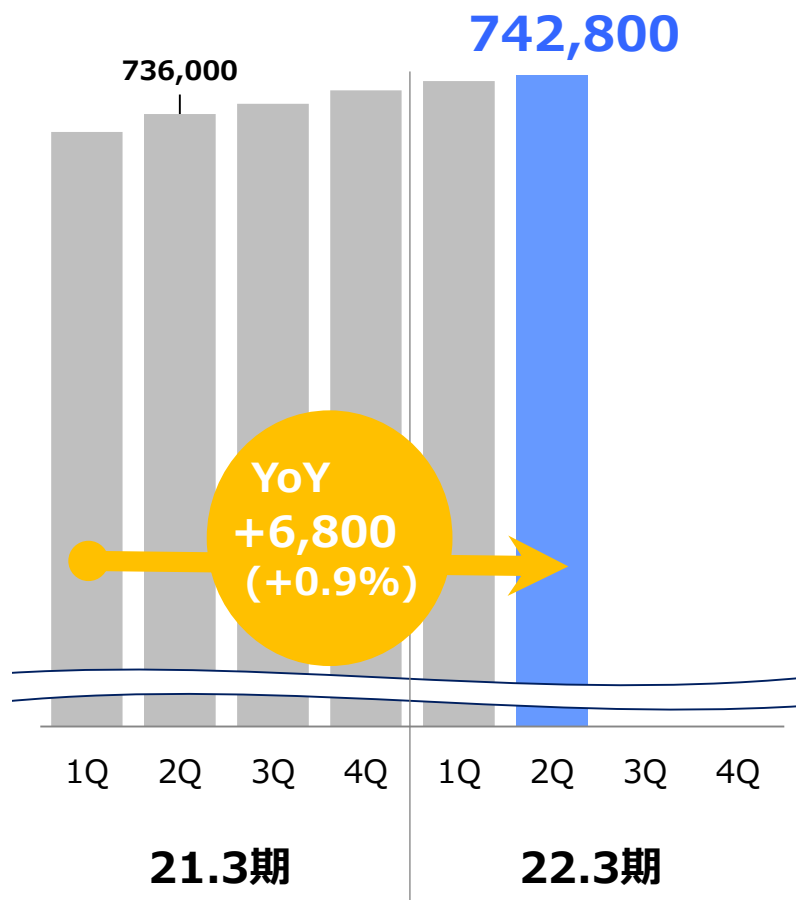
【通期実績】



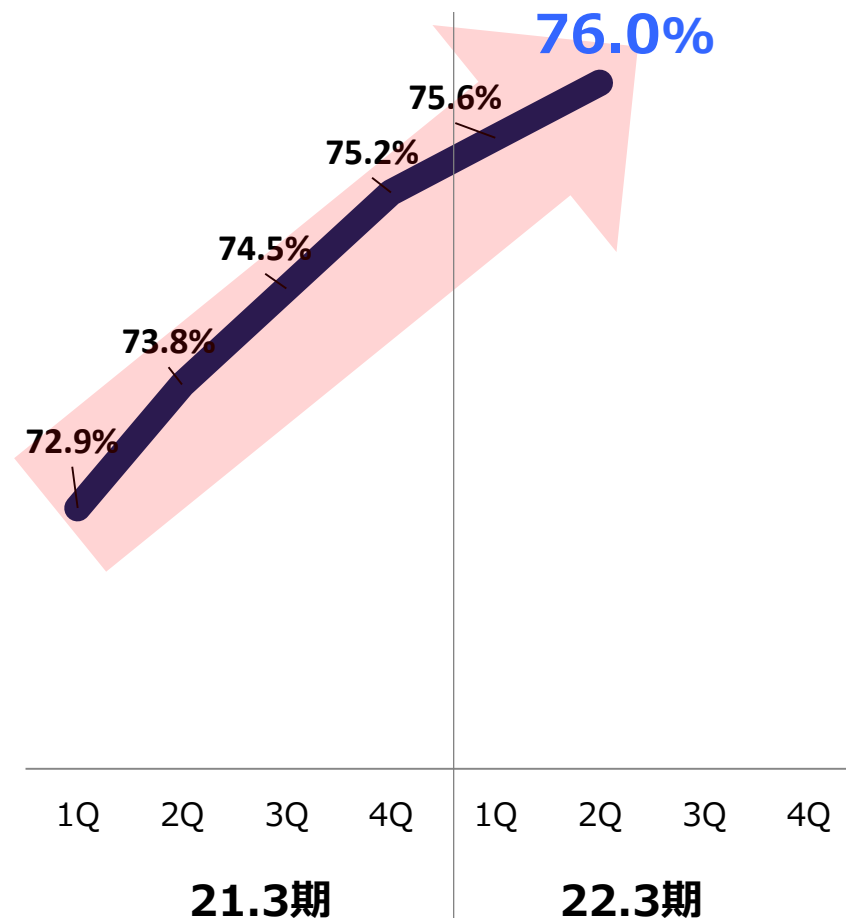
総契約数推移・auスマートフォン浸透率

モバイルの顧客基盤は順調に拡大
auスマートフォン浸透率は76.0%に到達

■ モバイル総契約数



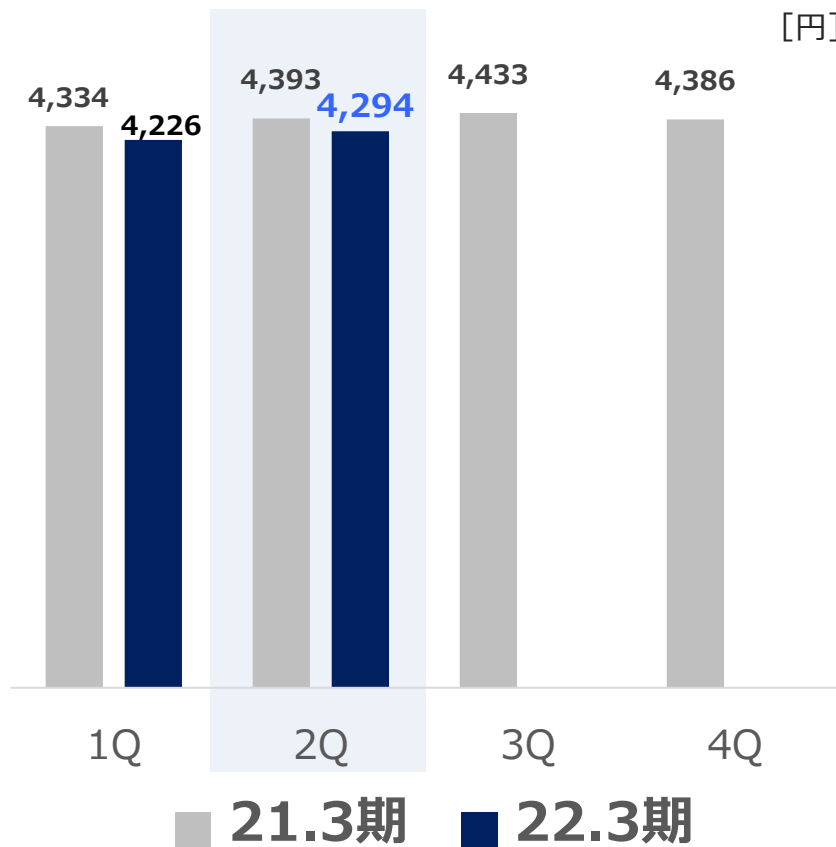
■ auスマートフォン浸透率



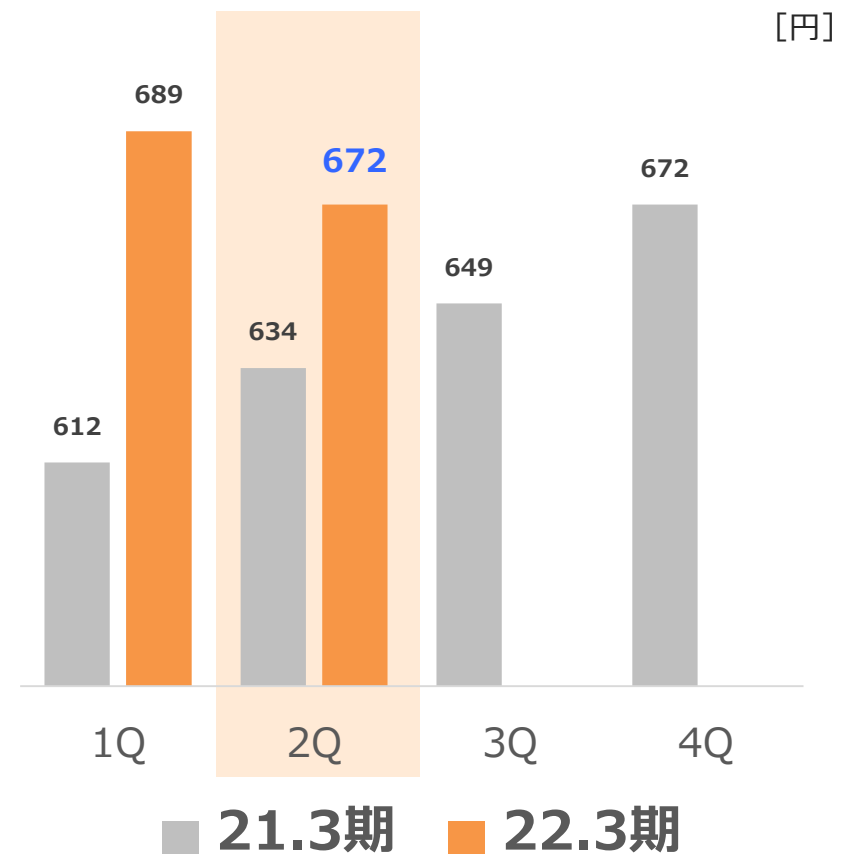
マルチブランドARPU

通信ARPUは前期比2.3%減となるも
付加価値ARPUは前期比6.0%増となった

■ マルチブランド通信ARPU

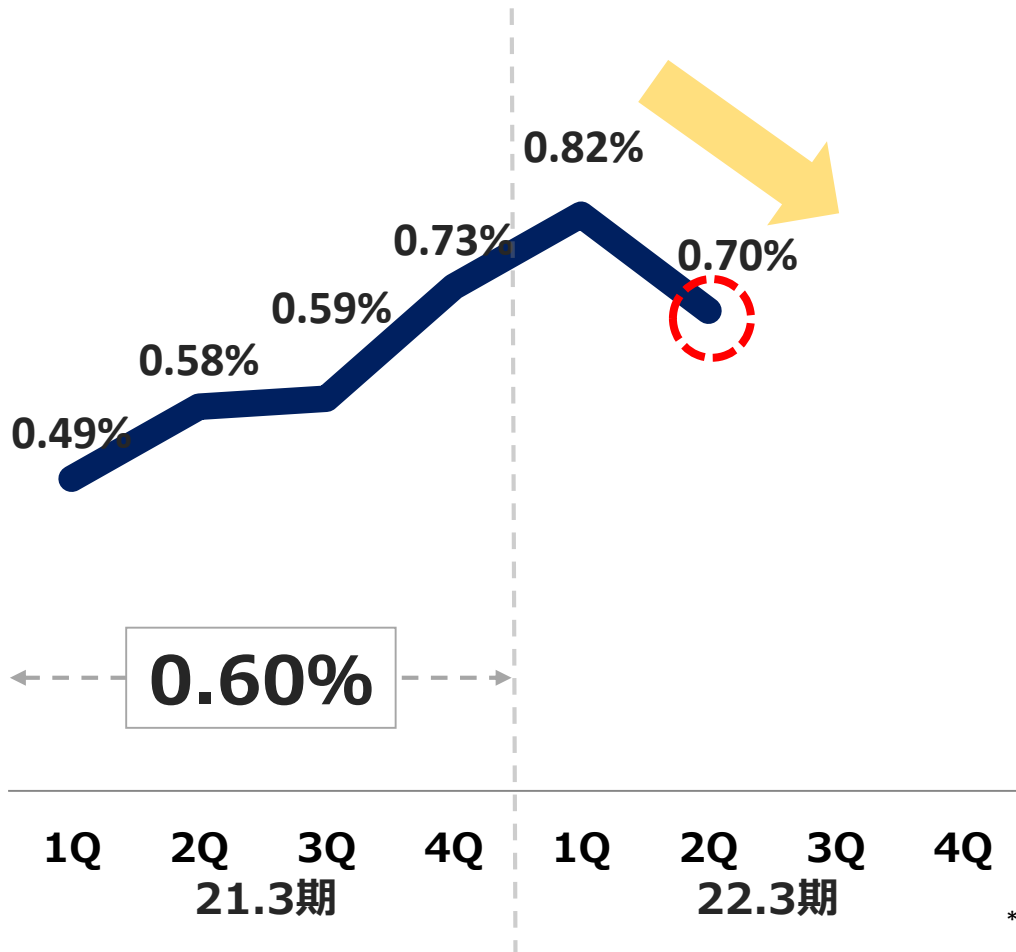


■ マルチブランド付加価値ARPU



マルチブランド解約率推移

UQ mobileのauショップでの取扱拡大や、自宅セット割の導入などにより、他社への流出が減少し2Qの解約率は1Q比0.12P改善した



0.70%
(1Q比 ▲0.12P)



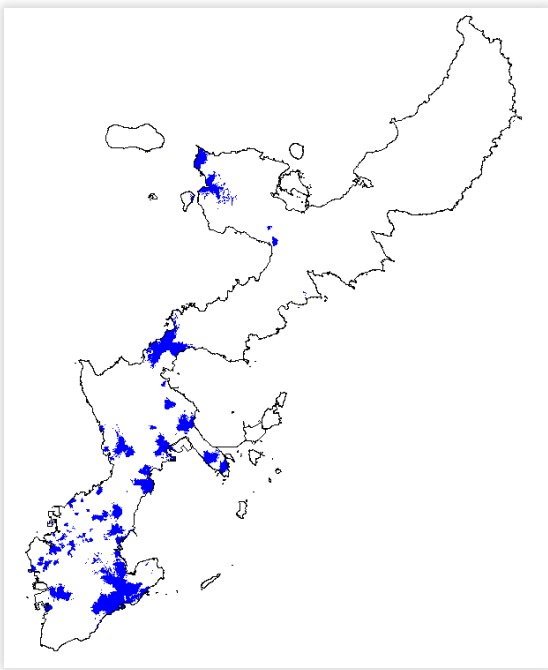
*データ専用端末、タブレット、モジュールを除く

*携帯電話番号ポータビリティ（MNP制度）を利用してau、UQ mobile povoの間で乗り換えが行われる際の解約は含まない。

5Gエリア展開

沖縄本島内人口カバー率を90%へ

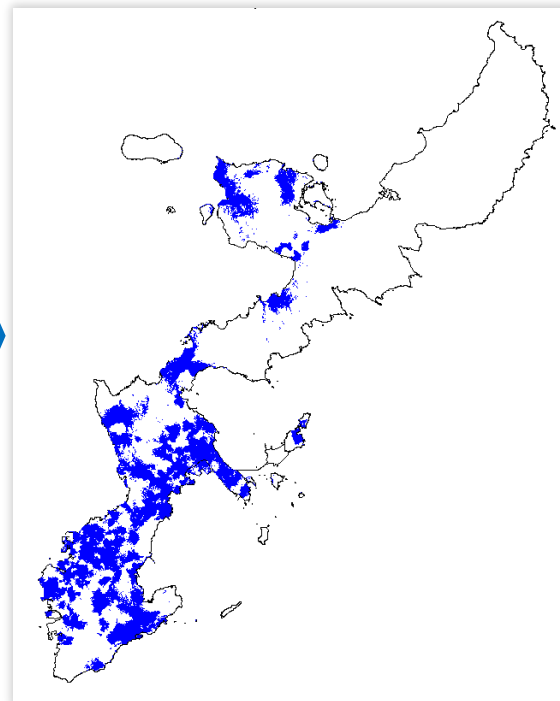
2021年3月末時点



本島内人口カバー率

20%

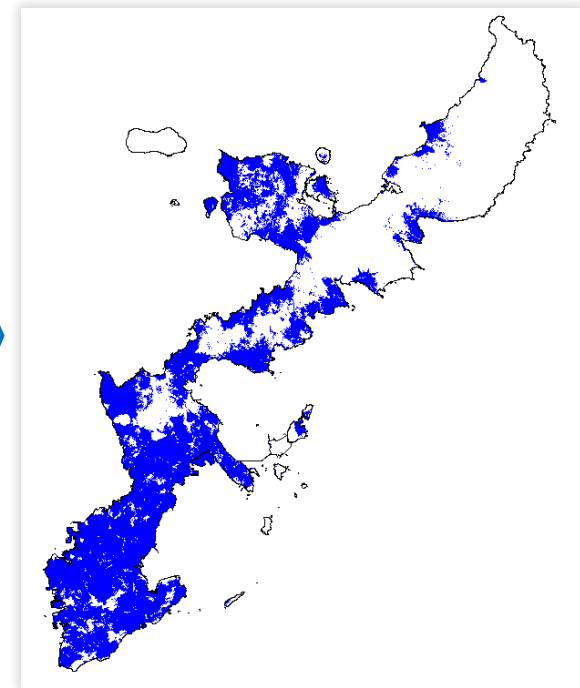
2021年9月末時点



本島内人口カバー率

60%

2022年3月末予定



本島内人口カバー率

90%

FTTH

auひかり ちゅら

ひかりゆいまーる

FTTH回線概況

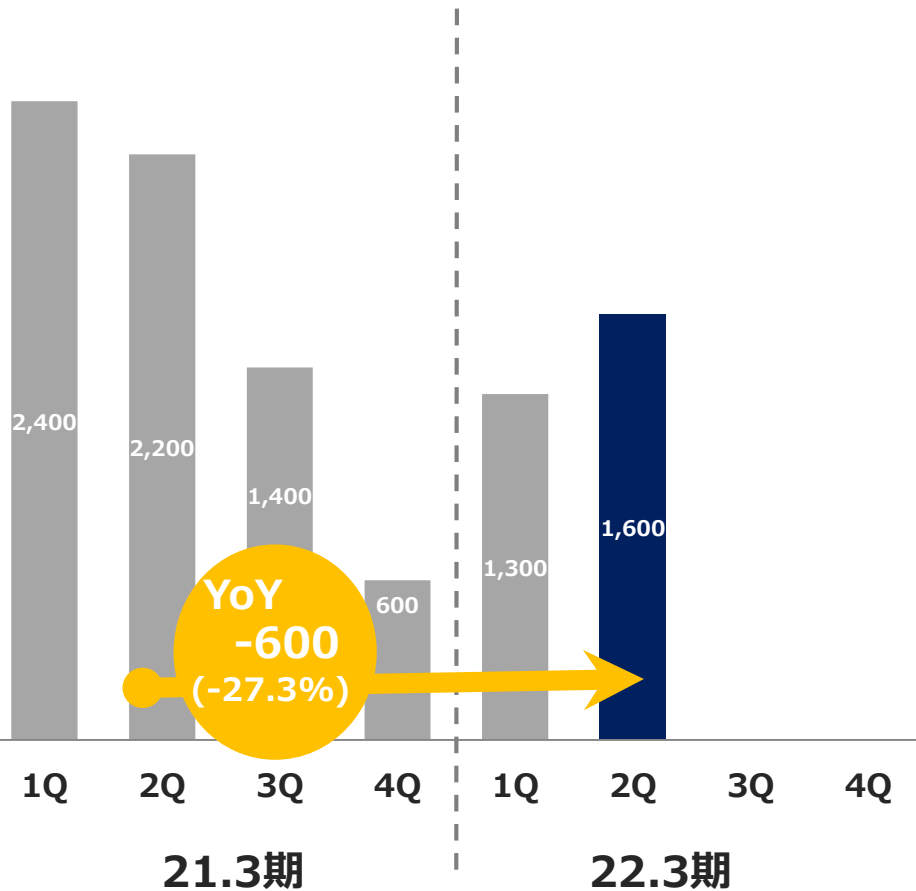
純増回線数は2,900回線を確保

	21.3期 上期	22.3期 上期	増減	増減率
純増回線数	4,600	2,900	-1,700	-37.0%
累計回線数	107,400	112,400	+5,000	+4.7%

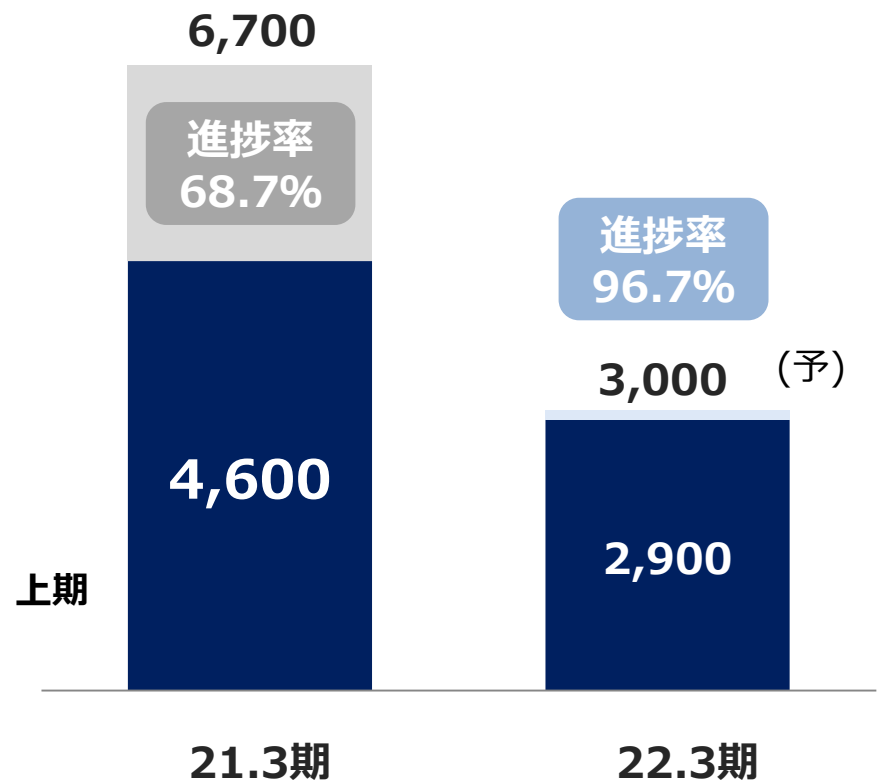
FTTH純増回線数

通期予想に対して進捗率97%と好調に推移

【四半期推移】



【通期実績】



ライフデザイン

au でんき

powered by 沖縄電力



沖縄電力

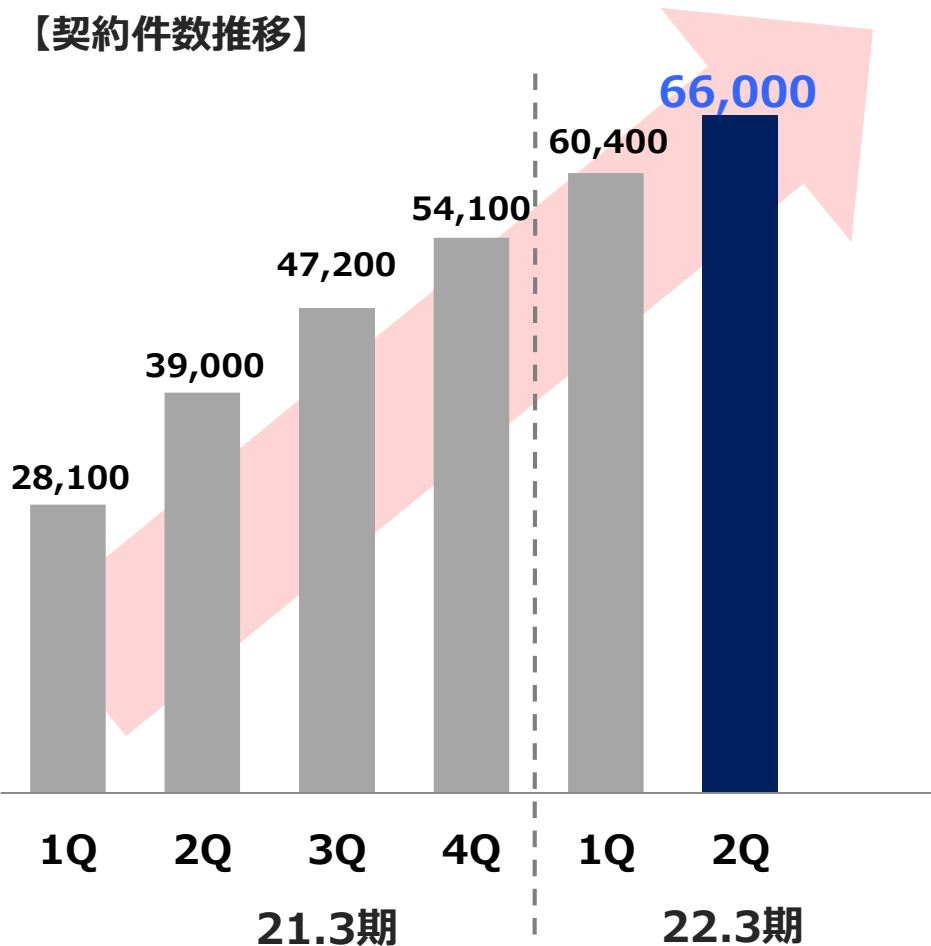


Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

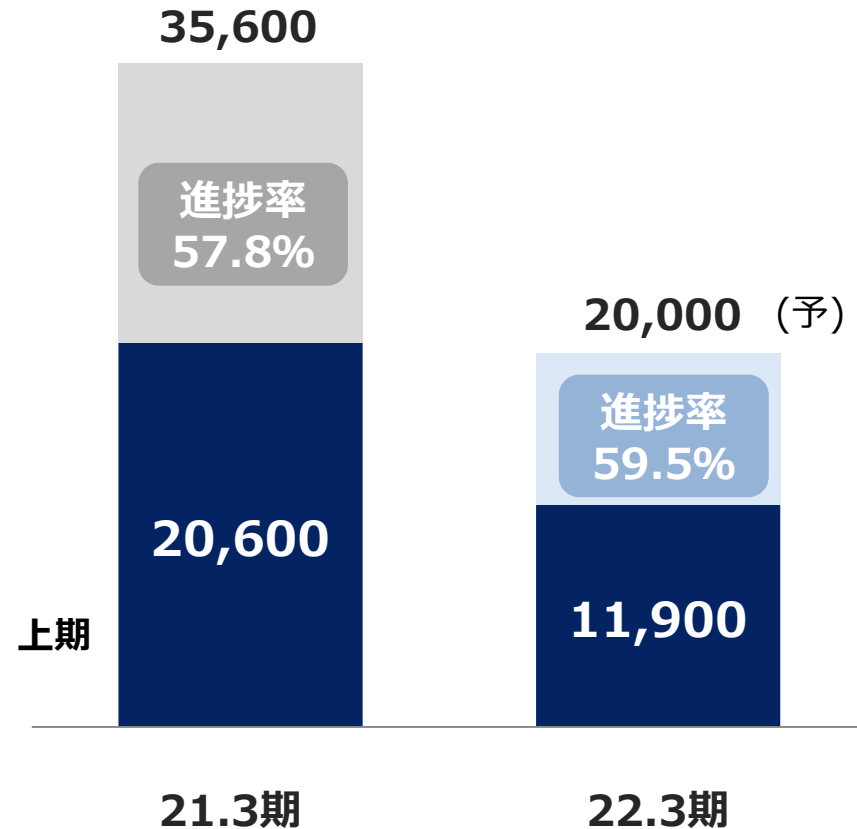
auでんき契約件数

契約件数は累計で66,000契約と順調に増加
通期予想に対しても好調な進捗

【契約件数推移】



【通期純増件数】



ESG・SDGsへの取組み

(環境・社会・企業統治) (持続可能な開発目標)

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



事業を通じたSDGsへの取り組み①

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



生活習慣予防プログラム実証開始 アプリを通して健康長寿県を取り戻す活動を推進



①健康情報コンテンツ配信

アプリに配信される健康情報を読み、**楽しく健康知識**を身につけることができます。



②食事登録

食事を登録することで、**カロリー**を意識することができます。



③体重登録

毎日、体重を登録することで、**変化**に気づくことができます。



④歩数計測

アプリ連携することで歩数が自動計測でき**楽しく歩く**ことができます。



那覇市在住の40代、50代を対象にアプリ内プログラムを90日間活用して頂き開始時と終了時に簡易血液検査を実施し体重と血液データの変化を検証する。
実施期間：2021/10/1～2021/12/28

※那覇市と連携

事業を通じたSDGsへの取り組み②

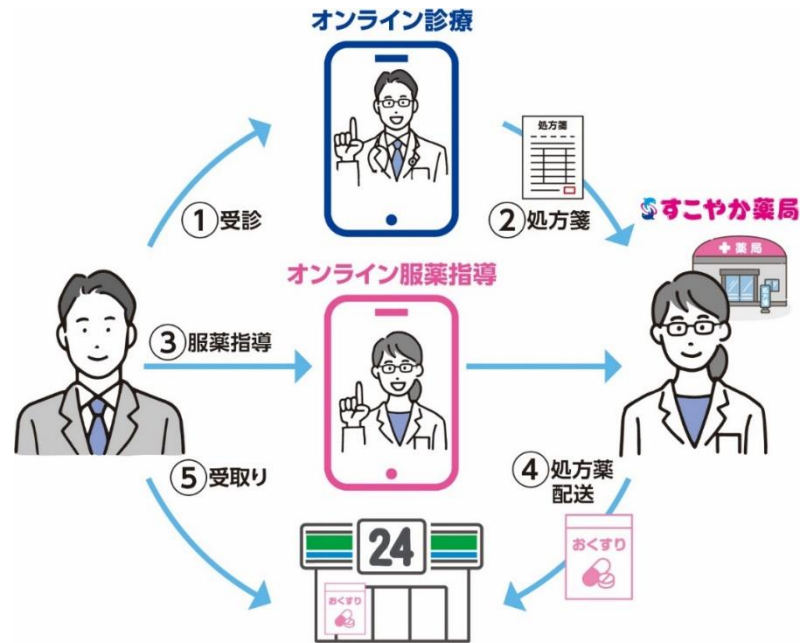
3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



沖縄県内初、処方薬のコンビニ受取に関する実証事業を開始。スマホ1つ、非接触で完結。



アプリ内でオンライン診療を受けた後、すこやか薬局のオンラインによる服用指導を受けファミリーマート設置の「くすりロッカー」から処方薬を受け取ることができる。

実施期間：2021/10/4～2022/1/31

事業を通じたSDGsへの取り組み③

9 産業と技術革新の
基盤をつくろう



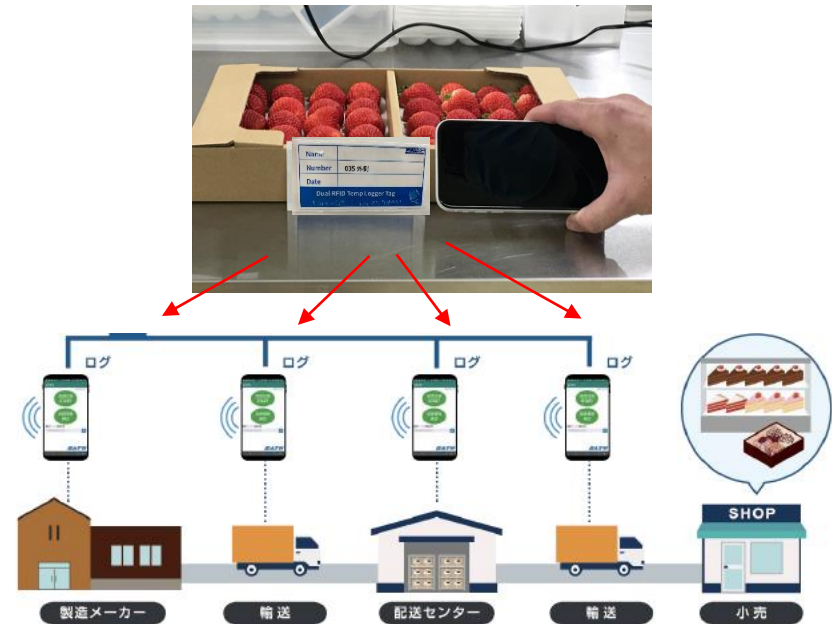
12 つくる責任
つかう責任



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



イチゴ輸送時の温度管理を自動化 「第23回 自動認識システム大賞」受賞



沖縄セルラーアグリ&マルシェが生産するイチゴ「美ら島ベリー」の輸送全過程においてRFID温度ロガータグを用いて温度を管理。さらなる品質確保と商品が劣化した際の原因究明が可能になる。
2021/10/6受賞

コロナ禍でのサポート①

10 人や国の不平等
をなくそう



マスクが不足している医療現場へ、マスク5千枚寄贈



マスク 5千枚寄贈

マスクが不足しているという医療従業者のサポートとして地域医療振興協会沖縄地域医療支援センターへマスクを寄贈。与那国町診療所をはじめ、5施設の医療従業者で活用いただく。

実施期間：2021/7/28

コロナ禍でのサポート②

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



沖縄県中部保健所へ一括SMS送信システムを 無償提供。連絡作業の負担軽減へ

導入前



不通

折り返し対応

複数回連絡

導入後



一括送信で
スムーズ



新型コロナウイルスの感染が確認された人への連絡対応において、メッセージを一括で送信するシステムを構築し、中部保健所へ無償で提供。注意事項など口頭で説明していた内容を、メッセージ内URLでホームページ誘導ができ、職員や患者の負担が軽減できる。

実施期間：2021/8/16～

地元貢献への取り組み①

4 質の高い教育を
みんなに



10 人や国の不平等
をなくそう



県立高校8校の寮と離島児童生徒支援センターに Wi-Fi環境構築・永年無償提供



約500名の高校生へ Wi-Fi環境提供

創立30周年記念事業の一環として、親元を離れ勉学に励む高校寮生に対し、コロナ禍でのオンライン授業やICT教育活用を提供。2015年に開始した「離島ケータイ奨学金」につづき、本事業でも当社強みである通信事業を活用し、未来を担う人材育成を支援する。
実施期間：2021/9月～

地元貢献への取り組み②

3 すべての人に
健康と福祉を



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



市町村対抗オンラインウォーキングイベント 「おきなわウォーク」開催



対象店舗でチェックインするとポイントが貯まり、貯まったポイントはauPayとして利用できる仕組み。歩くことでの健康増進、また新型コロナウイルスの影響で売り上げ・集客が減少した地域店舗の活性化を図る。

実施期間：2021/11/1～2022/1/31

環境保全への取り組み

9 産業と技術革新の基盤をつくろう



13 気候変動に具体的な対策を



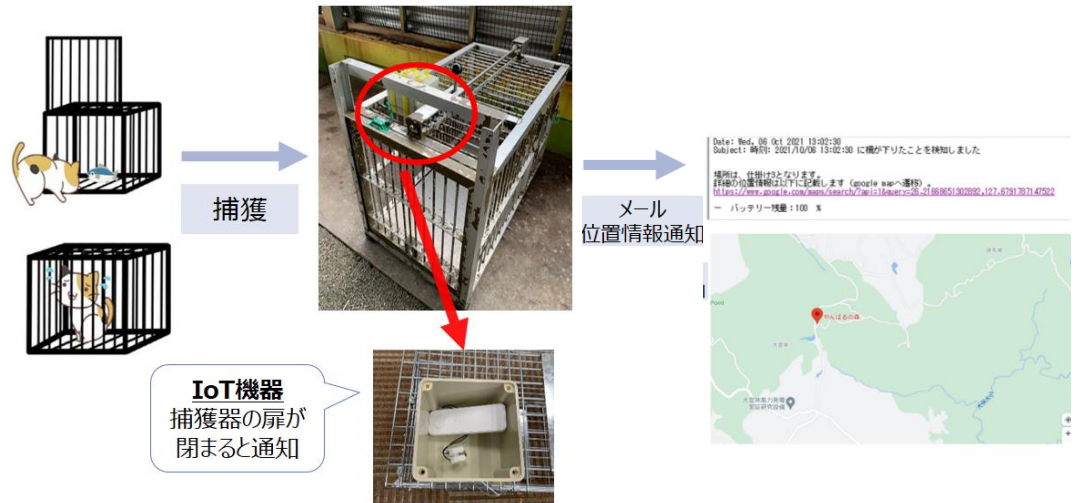
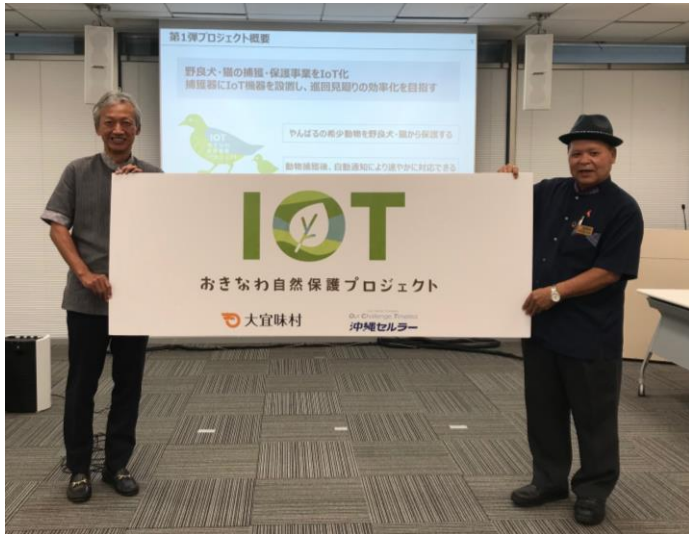
14 海の豊かさを守ろう



15 陸の豊かさも守ろう



「おきなわ自然保護プロジェクト」開始 IoTでやんばるの貴重な生態系を維持



やんばるの希少動物を、野良犬・猫などから保護することを目的として設置されている捕獲器（15台）に、動物が捕獲されると自動で通知するIoT機器を設置し、捕獲機の巡回見廻りなどの効率化を目指す
実施期間：2021/9月～

その他のご報告

「JPX日経中小型株指数」2021年度構成銘柄へ選定

昨年引き続き、「JPX日経中小型株指数」構成銘柄へ選出
さらなる企業価値向上を目指す



JPX-NIKKEI Mid Small

上位200社を
選出

東証を主市場とする普通株式(第一部、第二部、マザーズ、JASDAQ)

「JPX日経中小型株指数」(東京証券取引所、日本経済新聞社が共同で算出)とは、JPX日経インデックス400で導入した「投資者にとって投資魅力の高い会社」を構成銘柄とするとのコンセプトを中小型株に適用することで、資本の効率的活用や投資者を意識した経営を行っている企業を選定するとともに、こうした意識をより広範な企業に普及・促進を図ることを目指すものです。

(参考) 連結損益概況_旧基準/新基準比較

[百万円]	旧基準	旧基準	増減	増減率
	21.3期 上期	22.3期 上期		
営業収益	35,030	37,689	+2,658	+7.6%
営業利益	7,794	9,290	+1,495	+19.2%

[百万円]	新基準	新基準	増減	増減率
	21.3期 上期	22.3期 上期		
営業収益	32,999	35,951	+2,952	+8.9%
営業利益	7,769	9,421	+1,652	+21.3%

(参考) 業績の推移

(百万円)	17.3月期 旧基準	18.3月期 旧基準	19.3月期 旧基準	20.3月期 旧基準	21.3月期 旧基準	22.3月期 上期 新基準
営業収益	63,017	65,176	67,013	68,051	74,191	35,951
電気通信事業	43,924	45,177	46,357	48,167	50,762	24,834
附帯事業	19,092	19,999	20,656	19,883	23,428	11,116
営業利益	11,703	12,449	12,949	13,966	14,450	9,421
フリーキャッシュフロー	2,976	3,859	4,607	3,056	5,960	2,837
関係会社への貸付金増減額を除く	8,572	6,562	5,410	2,856	9,661	7,842
設備投資（竣工ベース）	6,882	6,392	6,910	10,189	5,636	1,802
有利子負債残高	459	481	302	420	308	253



Our Mind, Timeless
Our Challenge, Timeless
沖縄セルラー

お問い合わせ先
沖縄セルラー電話株式会社
経営管理部 IR・経営戦略グループ
T E L : 098-951-0639
E-mail : oct-ir@au-mobile.com

- この配布資料に記載されている業績予想及び契約数予想等はいずれも、当社が現時点で入手可能な情報を基にした予想値であり、これらは経済環境、競争状況、新サービスの成否などの不確実な要因の影響を受けます。従って、実際の業績及び契約数は、この配布資料に記載されている予想とは大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。
- 本資料の一切の権利は当社に属しており、方法・目的を問わず、無断で複製・転載を行わないようお願い申し上げます。